

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

|                       |   | 所管課  | 企画政策課 |
|-----------------------|---|--|-------|
| 会議名<br>(審議会等名)        | 第3回 嬉野市総合計画審議会  |  |       |
| 開催日時                  | 令和4年4月21日(木) 9:30~11:30                               |  |       |
| 開催場所                  | 嬉野市役所 3-2 会議室   |  |       |
| 会議の公開の可否              | ☑ ・ 不可 ・ 一部不可   | 傍聴者数   | 0人    |
| 公開不可・一部不可<br>の場合はその理由 |   |  |       |
| 出席者                   | 委員<br>(敬称略)   | 山口健一郎、筒井靖明、永田由美、坂口典子、田島洋文、<br>戸田順一郎、副島篤子、谷山佳世、井上晃太郎、宮崎杏美 |       |
|                       | 事務局   | 総合戦略推進部長、企画政策課長、副課長、主任                                   |       |
|                       | その他   |  |       |
| 会議の議題                 | ①後期基本計画前回指摘部分の加筆修正箇所について<br>②第1部序論～第2部基本構想までの部分の確認・検討 |  |       |
| 配布資料                  | ①第3回総合計画審議会次第<br>②第2次嬉野市総合計画(修正版)                     |  |       |
| 審議等の内容                | 別紙のとおり  |  |       |

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

|     |   | 所管課 | 企画政策課 |
|-----|---|-----|-------|
| 議 題 | ①後期基本計画前回指摘部分の加筆修正箇所について<br>②第1部序論～第2部基本構想までの部分の確認・検討 |     |       |
| 内 容 | 1. 事務局より説明。委員質問・事務局回答、委員の意見等                          |     |       |

|      |     |  |
|------|-----|--|
| 審議経過 | 議長  | <p>それでは、議題は2つです。一つは前回ご議論いただいた部分の加筆修正箇所の確認。それと、序論から基本構想までの部分の議論ということになります。</p> <p>それでは、前回部分の修正箇所について事務局から説明をお願いします。</p>   |
|      | 事務局 | <p>それでは、まず4-1-1「結婚・妊娠・出産・子育て」のところで、中項目1「出会いをサポートする結婚支援を推進します。」の中の小項目「結婚支援相談員やサポーター等の育成」という項目がありましたが、前回ご議論いただいた際に、サポーターの方々の仕事がなかなか大変でプレッシャーを感じておられる方もいると言うふうにご指摘いただきまして、サポーターの選出も例えば大きな病院の方にやってもらうとか変更していければということでした。それで「育成」とすると何か難しい仕事をしなければいけないようなプレッシャーを確か感じるのので、先ずは、「結婚支援相談員やサポーター等の連携強化」ということで、相談員さんやサポーターの方々と顔を合わせて話せるように連携を取っていきましょうということに修正させていただきました。</p> <p>それと「結婚機運の醸成」をなるべく大事にしていきたいということで中項目に上げられないかご議論いただいていたいました。確かに出会いのサポートの以前の問題ではありますが、抽象的な内容でもありますし、派生していく施策に具体性を持たせるのが難しいというところ、他の項目との関係性からバランスをとって、小項目のままとさせていただいています。</p> <p>次が、「3 子どもの健やかな発育と発達を促します。」というところの小項目「発達障がい児等の早期の発達支援」の発達支援の発達は要らないんじゃないかというご意見をいただいていたいましたので、発達を削除して「発達障がい児等の早期の支援」とさせていただきます。</p> <p>あとは、「7 子育てにかかる経済的支援を充実します。」のところの「保育料の無償化」ですけれども、既に国の政策で無償化されているんじゃないかというご意見をいただいていたいました。そのとおり無償化されていますので、この項目は削除させていただきます。</p> <p>次が4-2-4「ごみ・環境保全」のところの、「県廃棄監視員・環境美化推進員と連携した監視活動の強化」で、なかなか市の職員が対応してくれないというご意見をいただいていたいましたので、項目としてはそのままですけれども、担当課長のほうに申し入れをしまして、県や国の土地の場合にも連携をして対応していくということで確認させていただきます。</p> <p>次ぎは、4-3-1「消防・防災」のところで、個人での非常持ち出し品や備蓄品準備も必要ではないかというご意見をいただいていたいましたので、「1 市民一人ひとりの防災意識を高めます。」の項目の中に「個人での非常持ち出し品、備蓄品準備の啓発」という項目を追加させていただきます。</p> <p>次ぎは、4-4-3「商工業」のところで、WEBツールの活用支援とか店舗のハード整備補助などが出来ないかというご意見をいただいていたいました。担当課と打ち合わせを行いまして、WEBツールの活用支援は「窯業をはじめ様々な産業の魅力的な商品・新サービスの開発や販路拡大への支援」の中に含むという解釈で進めさせていただきます。ハード整備補助につきましては、「県や商工団体等と連携した地元企業の経営支援および地域産業の担い手育成・支援」に入るんじゃないだろうかということ担当課から回答があつています。それで補足ですけれども、ハード整備補助につきましては、なかなか難しいだろうと話していたところ、国の補助もありまして、この4月に補助金の募集があつておりま</p> |

|     |  |   |
|-----|--|---|
|     |  | <p>して、国のスケジュールもあって募集期間は短かったようですが、実行されているようです。</p> <p>次の4-4-4「観光」もハード整備補助のご意見をいただいていたので、ここも「観光関連施設等の整備・充実」というところにハード整備も含むということで、これも同様に4月に補助金の募集がっております。</p> <p>次が4-5-2「生涯学習・青少年育成」のところで、情報リテラシーや金融リテラシーを学ぶ機会を作っていただけではないかというご意見をいただいていたので、生涯学習の中に「情報・金融リテラシー等の学習機会の提供」という項目を追加させていただきました。</p> <p>次が4-5-4「スポーツ」のところで、みゆき公園のナイター化ができないかというご意見をいただいていたので、担当課と話したところ、ナイター設備を作るのにみゆき球場だけでも5~6千万円かかり、その他の設備もナイター化して運営していくとなるとランニングコストも含め多額の費用がかかってしまうため、轟球場やその他のナイター施設のある既存施設が利用できる間はそのままで行きたいということでした。あとは、大会や合宿の誘致のときに宿泊単価が安いために旅館が苦慮していて、何か補助的なことができないかというご意見をいただいていたので、これについては、体育協会の中にキャンプ誘致協議会というのがあるそうで、大きな大会などでも補助金を出しているそうです。その他の大会や合宿などについても一度体育協会に相談してみられてはと思います。</p> <p>次が4-6-1「人権」のところの「一人ひとりの役割」について、文章が硬く重いというご意見をいただきましたので、修正をさせていただきます。</p> <p>あとは、4-6-4「行政計画・広報・広聴」の部分です。「市政相談・行政相談の充実」とありましたが、市政相談も行政相談も同じ意味じゃないかというご意見をいただいていたので「行政相談の充実」というふうに修正させていただきます。また、大人に対するふるさと教育が必要じゃないかというご意見をいただいていたので、そういった意味でシビックプライドの醸成ということで、シティプロモーションと連携させて「シティプロモーションの強化とシビックプライド醸成の推進」ということで項目を一部追加させていただきました。</p> <p>以上が前回、ご意見いただいた箇所の変更点となります。</p> <p>この点以外でも改めて気になる点がありましたらご議論いただければと思います。</p> <p>では、前回議論しました基本計画の部分につきまして、加筆修正いただいた箇所について説明いただきました。説明いただいた点でもいいですし、それ以外の点でもいいですので、この基本計画のパートにつきまして、ご意見ご質問あれば頂戴したいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>この前触れられなかったのですけれども新たなところで、コミュニティに関するところですが、「住民自治・住民参画」の部分の冒頭の説明文が長くて理解し辛いんじゃないかと思います。</p> <p>長いような気もしますが、文章として省略すべきところも無いのかなと思います。</p> <p>一文が長くて理解し辛いので途中で区切るとかできないでしょうか。</p> <p>そうですね、途中で区切るようにして見やすくしたいと思います。すっきり分かりやすいように考えたいと思います。</p> |
| 議長  |  |   |
| 委員  |  |   |
| 事務局 |  |   |
| 委員  |  |   |
| 事務局 |  |   |



|  |           |   |
|--|-----------|---|
|  | 事務局       | <p>なのですが、その手帳を 出せば割引がきいたりとかいう制度もあるようです。</p>   |
|  | 委員<br>事務局 | <p>どこに置いてあるのですか。</p> <p>消防手帳はですね、何年か前に消防隊員みんなに配られたみたいなんですよ。</p>   |
|  | 委員<br>事務局 | <p>優遇措置が書いてあるんですか。</p> <p>優遇される措置が書いてあったりとかですね。負傷した場合の保障があったりとかですね。そういうものがあるので、ここではそれを指しているんだろうと思います。</p>   |
|  | 委員<br>事務局 | <p>内容を知りたいです。</p> <p>そうですね。総務・防災課の方に行けば、おそらくあるはずですよ。</p>  |
|  | 委員<br>事務局 | <p>優遇措置のPRとか、やっぱり消防団に入ってほしいってことであれば、そういうしっかり優遇措置と言うのが、ちょっと見える形にやっていた方がいいと思います。</p>  |
|  | 事務局<br>委員 | <p>そうですね。</p> <p>消防団をやりたくないけど、入っているとかがいの方もやっぱりいらっしやるような現状もあるのかなって思うので。</p>  |
|  | 事務局       | <p>そうですね、私も消防団員なので微妙なところだなと思うんですけど、一応、嬉野市の消防団員は定員をちゃんと満たしていて、県内の中でも、優良な方であるという風な位置付けをされているところがあります。定員割れしているところも、もちろん、幽霊部員とかもたくさんいて、問題になっているところではあるのですが。消防団員の確保というところでは、集落によっては、かなり高齢の方がやってたりとかもするところもありますし、特に働きに行ってらっしゃる方々もいらっしやいますので、確保自体はやっていけないといけないのかな、というところですよ。</p> <p>最近はですね、女性消防団員の方とかですね。あとは、1回消防団に入ってお辞めになられて、もう1回その地元の火事の時だけ来ていただいている支援団員制度とかがあります。</p> <p>そういったところもありますので、色々組み合わせながら、確保は推進していかないといけないのかな、というところもあります。</p> |
|  | 事務局       | <p>すいません、私も以前ですね、消防の直接担当をやっておりましたので、この中の方とも、一緒に消防団活動をやった方もいます。確かにですね。消防団と優遇措置制度っていうのはありあります。私の時もですね、優遇措置こういうのがあるよっていうのは団のみなさんにお配りしたこともあります。ここで先ほど言われているのが、この優遇措置による消防団員確保っていう部分がどうかと言われているのかなと思います。この部分でどんどん促進をして、優遇措置があるということで、消防団員確保っていうのを全面的に出すのはどうだろうかというように感じます。</p> <p>そうですね、今問題の個人報酬の問題とかっていうのがあるんですけど</p>   |

|  |     |  |
|--|-----|--|
|  | 委員  | <p>ど。1番の問題はですね、結局確保じゃなくて、穴埋めたっていう状況になっていて、幽霊部員っていうのがうちうち結構います。うちの部は62人いるんですけど、来る団員も限られているんです。無理やり入れたりとか、お酒の席が苦手だったりとか、大会の負担が大きかったりとか、やはりそういうのを見直してというのが必要だと思うんです。当然その措置もあるんですよ。例えば、共済制度もあるし、コロナにかかった人へ給付金とか、そういうことも今あるので、全くないわけではないんですけども、あんまり優遇優遇って書くのはちょっとどうかなっていうことですね。確か消防団員も公務員の範囲になるので、優遇措置によってっていう書き方は、ちょっとどうかなと思います。</p>   |
|  | 事務局 | <p>はい、私もそこを指摘されているのかなということだと。もちろん、消防団員は、地域防災のためには、確保というのは、大事なことだと思います。まあ、なかなかいやいやとかですね、無理やりとかっていうのもあるでしょうけども、そういうのも含めて、組織として成り立たせるという部分も重要だと思いますので、そこは必要だと思います。でも、その「優遇措置等による」っていう部分が、引っかかっているのかなと思います。色々、待遇の改善等は国が動き始めているというようなこともあります。あと、この優遇措置とはですね、多分、消防団とかが、例えば旅館にですね、何パーセント引で泊まるとか、そういうようなことだったと思います。そういうのがいくつかあるんですね。協賛の企業さんからですね、消防団への協力という意味ですので、これを主な施策として全面的な書き方は、担当と協議して変更をした方がいいのかなとも思います。</p>  |
|  | 委員  | <p>その次の4番のところ、「消防本部・消防署と消防団の連携深化」というところ。当然そこは必要なんですけども、やはり「地域」との連携っていうのも必要になってくると思います。昨年、水害もあってそこは皆さん認識されていると思いますので、地域とのというところも入れたほうが良いのかなと思います。</p>   |
|  | 事務局 | <p>はい、地域団体もこの中に含めるかたちで書かせていただきます。</p>  |
|  | 議長  | <p>ありがとうございます。その他いかがでしょうか。</p>   |
|  | 委員  | <p>すいません。その消防団員優遇措置っていうのは、うちも主人が消防に入っていて、やっぱり年末年始だったり、出たりとか、普通に夜とか平日とかでも、どっかで火災が起きたら、やっぱりこう出て行って応援するとかいうことも結構あって、ほんとにやっぱり活動しているんですね。でも、実際幽霊部員の人も色々いると思うので、個人的にはどういふのがあるのかなっていうのは、知ってみたいなと思ったので、お伝えをさせていただきました。</p> <p>それとまた別で、人権のところの役割のところ、前回、指摘をさせていただいて、柔らかく修正をしていただいているのに、またちょっと申し訳ないんですけども、なにかもう少しシンプルなのが良いのかなっていうのを感じています。テーマが人権なので、人権ってじゃあどういふことだろうって思った時に、1人1人が生まれた時から持つ権利みたいなところっていうのがあると思うので、1人1人に人権があるっていうことを知るみたいなのが役割になってもいいのかなって思います。どうこうするっていう行動というよりは、1人1人、誰でもこの人権っていうものがあるんだよっていうのを、知ってっていうところが役割として上がる感じでもいいのかなと思いました。内容的に人権っていう</p> |

|  |     |  |
|--|-----|--|
|  |     | <p>ものと、ちょっとずれている感じになっているのかなと思ったので。ネットとかでも見ると、人権とはっていうこと出ているので、こうだっというの分かると思うんですけど、1人1人がそれを知ってるところの方がいいのかなと思ったので発言をさせていただきました。</p> <p>ありがとうございますいかがでしょう</p> <p>知るとか学ぶとかいうことももちろん、この項目の中に入っておりますので、そういうふうにあげ加えさせていただきたいと思いますが、シンプルにということですね。</p> <p>それがあって、色んなものに繋がっていくと思うので、1人1人はまず尊重するとか、助けるとか、そういったことの前に1人1人にそういう権利があるっていうのを、ここのテーマに関しては、役割にした方がいいのかなっていう感じがしました。</p> <p>ページの冒頭に書いてあるような、人権意識を知って持つことこそが個人それぞれがやることだと、その後の 困った時にどうこうだとか、行政に相談するだとかっていうのは、どういうときにどうするかっていう話は外してもいいんじゃないかっていうことかなっていう風に思いました。もう、直球で人権問題について個人が考えたりしたりすること、そこが役割だっという風に。</p> <p>そういう権利があるっていうことを1人1人が知る。そういうのが分からないから、相手を脅かす状況だったりとか、相手のことが考えられなくなったりとかすることもあるのかなと思うので。そういうのが1人1人、誰でも持つ権利としてあるんだよっていうのを生涯を通して幼い時から教わっていくところなのかなって感じもするので、そこをなにか大切にできればっていうところがあったので。なにか、相談に乗って、行政に相談を行いますっていうところは人権っていう感じじゃないのかなって思ったところでした。</p> <p>はい、わかりましたあの、そのようにシンプルにいきます。</p> <p>ありがとうございます。他にありますでしょうか。</p> <p>すいません、結婚、出産、子育てのところなんですけど、幼児教育の推進とかあるんですけど、個人的な感想は、なんかそういうのって、産婦人科みたいな病院で受けられて、市とかでどういうことをされるんだろうとか、そういうことにどのような支援をされるのかなと思いました。病院がされる項目なのかなと思ったのが1つです。</p> <p>で、もう1つは1番最後の財政計画の方なんですけど、ふるさと納税推進のところ。不確かなんですけど、去年あたりから嬉野市のふるさと納税業務が委託されたんですね。スチームシップっていう企業に委託されていて、そうすると、ふるさと納税業務の効率化とか、この辺が市が運営している業務じゃなくなってしまったので、そこまで書いていいの。 マニフェストからって言われたら、削りにくいところでもあるのかなと思ったんですけど、その辺が。魅力ある返礼品の充実とかも、多分、こういうような企業が発見しているから、市でやっている業務として言っているのかがちょっと難しいなと思ったという2点の質問です</p> |
|  | 議長  |  |
|  | 事務局 |  |
|  | 委員  |  |
|  | 議長  |  |
|  | 委員  |  |
|  | 事務局 |  |
|  | 議長  |  |
|  | 委員  |  |

|  |                   |  |
|--|-------------------|--|
|  | <p>議長<br/>事務局</p> | <p>はい、ありがとうございます、いかがでしょうか。</p> <p>まず「結婚、妊娠、出産」のところで。母子医療と母子保健と言った部分があって、医療の部分では病院とかで出産とか不妊の部分であったりとかがありますけれども、保健の方ですね。妊娠の部分から子育て、から高校生ぐらいまでですね、子育て世代までの間の相談業務とか、そういった部分を中心にいやっていて、もちろん医療の部分も、こういった症状があるんですけどとか、そういった相談等を受ける体制を充実するっていうのは、ここ最近かなり進んできているところではあります。それで今、そういう繋ぐほうですね、医療の部分であったら、医療の専門医師まで、病院までつなぐっていうような役割も持ってもらっていますので、こういう形で書かせてもらっているということです。</p> <p>それと、ふるさと納税の業務効率化の部分ですね。今、市の方で寄付の申し込みから受付までを、全てやっているわけではございません。規模もかなり嬉野市も、県内でもかなり上位の方で寄付をいただいているようなこともありまして、色々な募集のサイトの窓口を広げる拡充の部分ですね、この分も委託を行っています。コマースとか、年末ぐらいだったらかなり「寄付しませんか？」みたいなものを各社やらせてもらえますけれども、そういった窓口をまず広げることで、皆さんに知ってもらおうと嬉しい。こんな、返礼品がありますので、是非寄付をお願いできませんかというようなことですね。あとは、去年からやっている強化した部分ですね。返礼品のラインナップとか、魅力的な産品を伝えるという意味で、業者さんの方に委託をしました。そこのお伝えのし方の分を強化するという部分で、嬉野市がやるべきことなのでしょうけど、専門的な知識を持たれた業者さんをお願いするというのが委託業務の中身ですので、そういう意味で市の業務の中心の部分に委託している、専門の業者に委託しているという意味での効率化。委託料はもちろんかかりますけれども、それ以上に効果を生み出す業者さんということで指名して委託をしているというようなところではありますので、業者さんがかなりふるさと納税の部分については関わっていただいているということです。市だけでは、どうしてもできないというところもありますので、そういった意味合いでの効率化というところになります。</p> |
|  | 議長                | <p>よろしいですか。はい、ありがとうございます。</p>  |
|  | 議長                | <p>それでは基本計画のパートはこれくらいでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。では、2つ目の、基本計画以外の部分。第1部から第2部までの確認検討に移りたいと思います。まずは、事務局より説明をよろしくお願いします。</p>  |
|  | 事務局               | <p>はい。先ず、序論から行きます。このあたりはですね、基本的に前期計画にあった部分を、時代的な表現だとか、コロナウイルスによる追加とか、元号も当時「令和」になるっていうのもわかってなかったもので、そのあたりの修正などを中心に換えさせていただいています。</p>  |
|  |                   | <p>それで、作成の目的のところもですね、後期計画を今度作るということで、前述しましたように変更しています。3ページの総合計画の期間のところは「令和」表記を追加しております。</p>  |
|  |                   | <p>4ページの計画策定のポイントは、後期計画に併せて改訂させていただいています。5ページの市民アンケートについては、新しいアンケートの内容に換えさせていただいています。8ページ以降の時代の動きなどの部分もですね、コロナウイルスのことが一番大きいと思いますけれ</p>   |



|    |  |  |
|----|--|--|
|    |  | <p>ども、そういったところを踏まえて、改訂させていただいているところ<br/>です。</p> <p>人口ビジョンについては、前回立てた計画をそのまま踏襲しますけれ<br/>ども、もうすでに計画目標を下回っている人口になってしまっていま<br/>す。そのあたりもなるべく、少しでも多く人口を残すようにというこ<br/>とで書かせていただいています。</p> <p>あとは、13 ページの資料（図）の中身などは前期計画と同じもの<br/>になります。</p> <p>それで、15 ページ以降ですね。基本的構想のところですか。これは前<br/>期後期通じての基本構想になりますので、ここには変更を加えておりま<br/>せん。</p> <p>以上になります。</p> <p>はい、ありがとうございます。それでは、ただ今の説明につきまして、<br/>ご意見ご質問ありますでしょうか。</p> <p>ずれるかもしれないんですけど、1 番最初の序論のページ、初めにな<br/>るところが「嬉野市では、平成何年度」とあるように、先ほど言われた<br/>ように令和になるとは思わなかったという想定があるんですけど、<br/>私、ずっと IT 系やっているので、IT の中では和暦は扱わず、<br/>西暦で扱っていて、お客さんがどうしても和暦でという時には、西暦の<br/>データを和暦に変換して出すということしかやらないですね。それで、<br/>ちょっと前に政府が確か、まあ、実施までしたかちょっと記憶にないの<br/>ですけど、和暦廃止と印鑑かな、書類廃止みたいなことを確かやって<br/>いたような気がしています。そこは、個々の自治体でやるようになって<br/>きているかわからないんですけど、この種のアンケートとかは、西暦で書<br/>いてあるので、できればの範囲で西暦に統一するとか、なんかそういう<br/>ことがいいかなと個人的には思いました。</p> <p>はい、ありがとうございます。えっと、和暦の位置付け、どこまで書<br/>かなきゃいけないのかとかからも、私はこのほうが良いみたいな考え<br/>方もございましたらお願いします。</p> <p>部分によっては、併記しているところもありますもんね。</p> <p>傾向的にも悪い気はほとんどしないです。</p> <p>そうですね、慣例的に使っているところはありますが、やっぱり<br/>IT 化を進める中では、どうしても和暦っていうのは、文字で管理しな<br/>きゃいけないので。ちょっと専門的な話になりますけど、文字列と数字<br/>の並びについても。そもそもプログラムの中で数字の並びに、例えば「20<br/>年」と打つと、数字の並びに文字の並びがついているので、これは文字<br/>だよと管理した上での数字の並びと、20 年はただの数字、元の数字っ<br/>ていう風に管理しなきゃいけないので、IT の中では、あくまで 20 何年<br/>っていう数字の中を変換する時に、みたいな使い方をするので、プログ<br/>ラムの中では和暦で管理するってことはほとんどあり得ないと。</p> <p>個人的には和暦のほうがしっくりくると。見る側にとっては。管理す<br/>る側にとっては、多分西暦の方が馴染むのだと思うんですけど、見る側<br/>にとってはそのなかなか馴染めない方もいるかなと。どっちもあつた方<br/>が、なんか色々なほうが、その時、時代が振り返られるというか、ある<br/>ので、もう併記でもいいかなと思うんですけども。</p> |
| 議長 |  |  |
| 委員 |  |  |
| 議長 |  |  |
| 委員 |  |  |
| 委員 |  |  |
| 委員 |  |  |

|     |  |
|-----|--|
| 委員  | 併記は問題ないと思います。ただ、和暦だけってというのはどうか。西暦表記で必要なときは和暦というのはいらないかなと思います。  |
| 事務局 | 総合戦略のような、同じような計画の中でも併記している分も確かにありました。それで、両方の意見が、おっしゃられる意見が、両方とも当たっているというか。西暦はまとまっていますけれども、和暦の方も、先ほど言われましたように、馴染みの部分とかですね。  |
| 委員  | 多分これだとあれですもんね、平成三十何年とかが書いてあったことですよ。令和に変わる前は。そうすると、令和の人は平成三十何年から令和何年になると計算しなきゃいけないんです。  |
| 事務局 | 中にはですね、併記しているところもありますので、それを中心にということでしょうか。  |
| 議長  | 併記はですね、併記をしだすと、いつまで併記するのかという問題もある。   |
| 委員  | じゃあ、その国としての方針で、自治体もやってくださいよというところまでは来てないってことですよ。   |
| 事務局 | そうですね、どちらかに統一しなさいとか、そういったものは、今全てですね、変わっているわけじゃないのですけれども、変わるにしても、ある程度、計画値とか、そういったものは、何月何日からやりなさいとか、来年度の令和5年度からやりなさいとかっていうふうには、まだ暫く期間を置いてってということにはなるとおもうので、<br>行政のそういった計画の部分を含めて、表記の仕方、主流かどうかとの判断でやっていいのかなと思います。                         |
| 議長  | 中の本文を見ると、西暦だけのところも結構あるんですよ。  |
| 委員  | これ、ちょっと私個人の見解ですけど、先ほど言ったようにアンケート西暦だったと思うんですけど、これはあくまで統計データですよ。これって、市が持っているデータの中で、いわゆるプログラムの中で扱っているんで、出力する時には整理できているから。文章の中で出てくる平成何年とかは、あくまで人間が打っているんで和暦である。なので、そういう違いで、多分混在している。プログラムから出力するアンケートは全部西暦で書いてあるので、多分そっちは変わることはないのだろうと思います。 |
| 事務局 | かなりもう全体的で、かなり量も多いことなので、今ざっと見てももう併記かどっちかだと思います。たくさんありますので、意見でも、和暦の方が馴染みというか、分かりやすいとかってような部分もありますので、一概に全部西暦っていうわけにはいかないのかなと思いますけど、いかがでしょうか。  |
| 議長  | 全部西暦にするにはいかないっていう場合に、混在すればその問題が解決するわけでは決していないと思うんですよ。もうどこかで統一すればいいのかな。   |
| 事務局 | もちろん事務局側として、行政としては和暦でなければいけないとかっていうのはないので、西暦でもいいのかなと思いますけど、これを見  |

|  |     |  |
|--|-----|--|
|  | 議長  | <p>ていただく市民の方はじめ、色々な方に見ていただく中でどうなのかなっていう。馴染みじゃないですけど、そこも大きく影響するのかなと思ったので。</p> <p>小さくて大きな問題です。<br/>はいお願いします。</p>   |
|  | 委員  | <p>難しいですね。これ10年に1度見直す冊子ですよ。今後、10年ごとに出す。なにか、時代を表す表現があってもいいもじゃないかなとは思うので、必ずしも数字ばかりで統一する、しなくてもいいのかな。まあ、今ある状況で出しても問題は無いんじゃないかなと思います。なにかこれが全部2022とかなられたら、なにかちょっと冷たい感じが。なんとなく、令和だったねとか昭和だったねっていう、そういうのがこのぐらいのところにあってもいいのではないかな。</p> <p>市民の手に渡るものですので、いろんな人がいても、年寄りも聞いて、なんとなくこうイメージが膨らむ方策は取っておいてもいいんじゃないですかね。</p> |
|  | 議長  | <p>わかりました、では、事務局にお任せするとして。</p> <p>ただ、現状はなんかこう方針が定まっていない感じがするので、こういう使い方しました。というのを決めた上でそれに沿って、全部同じでしよっていう意味ではなくて、全体を見直していただだけませんかしょうか。</p>   |
|  | 事務局 | <p>今ですね、意見を聞く中でも結構、意見バラバラだと思うんですよ。多分多数決とっても3つぐらいに分かれると思います。基本的な、第2次っていうくりの中の後期ということなので、その基準を例えば、この場合は、西暦だとか、この場合は和暦とかっていうのがきっちり多分決められないと思うんですよ。</p> <p>そういう部分をなんか示してっていうようなお話なのかなと思うんですけど、正直言ってどっちでもいいような場合も出てくるのかなと思います。統一性がなくても事務局としては、このままでどうかなというように。</p>  |
|  | 議長  | <p>例えばですね、11ページを開けていただいて、人口ビジョンについて説明があって、何年の人口はどうだっていう議論をしているんですが、その中が西暦で書かれたり、和暦で書かれたりしているんですよ。</p> <p>なんで、どちらでも構わないですけど、気を使ったなっていうのが分かるようにしてほしいですね。</p>   |
|  | 事務局 | <p>そうですね、無意識に作っているような節もありますので、どの分だから西暦、どの分だから和暦という区別はちょっとできないと思いますけども、その辺な流れの部分だとか、例えば、この中でもう混在しているとか、そういったものは見直しをするような、確認をするような形は取りたいと思います。そのような形でいかがでしょうか。</p> <p>はい。</p>  |
|  | 委員  | <p>この2025年っていうのが、高齢者の団塊の世代っていうことも常にあるので、この25で、頭で、みんなが何歳か出てこなくても、2025年がっていうことが通常から頭にあって、ここに載っているのかなって私は思っているんですよ。で、3ページの方はですよ、西暦と和暦と、</p>   |

|  |     |  |
|--|-----|--|
|  |     | <p>期間。前期、後期の期間ですね西暦と両方書いてあるから、こういう書き方でもいいかなとは思いますが。</p> <p>今ここででてきている 2025 年というのは、常に 2025 年と合言葉のように出てきますので。団塊の世代が高齢化するというのがですね。</p> <p>はい、ありがとうございます。この問題はこのあたりで。その他いかがでしょうか。はい、お願いします。</p> <p>すいません、4 ページの 3 番の市民意見を踏まえた計画ってところで、この赤線はこれまであったけども、今回も消しているってことですかね。こういう基本計画とかした時に、これまでパブリックコメントを取ったりとか、市民アンケートをとったりとかしてきて、この今回消えた 2 つも実際行われてきていた感じですか。ちょっとお伺いしたいなと思って。</p> <p>はい、前期計画の時はですね、意見交換会も市長とかとのふれあい対話集会もあっておりました。</p> <p>ただ、やはりコロナウイルスの影響でですね、集まること自体がちょっと難しくなってしまった背景があってですね。やりたくはあったんですけども、時間だけが過ぎてしまって、ということで、今回行っておりませんので、心苦しいですけども、削除をさせていただいています。</p> <p>はい、じゃあ、もうこの後期に関しては、このパブリックコメントとかが結構メインで。</p> <p>そうですね。見ていただく際にはパブリックコメントがもうメインになってくるのかなというところになります。</p> <p>パブリックコメントに関しても、ホームページでの公開とですね、各庁舎、図書館、吉田出張所に現物を複数冊置いてですね、持って帰って見てもらえるような体制で行って、なるべく多くの方に見てもらうようにですね、班回覧なんかもしながらやっていこうかなと思っております。</p> <p>はい、ありがとうございます。結構やっぱりこの委員会の中でも意見が出ていたりとか、この和暦と西暦の話でも、結構話がこうあるぐらいそうやって話をしているので、やっぱりこれがその市民の皆さんの目に触れるっていう意識で、委員会があっていると思うので、このパブリックコメントのあり方っていうところは、ほんとにちょっと検討していただきたいなと思ってまして。特にこれがその細かい分野の構想ではなくて、やっぱり市全体の全ての分野っていうところが入っていると思うので、関心が高い分野っていうのも人それぞれあると思うので、先ほど言われたような。そのパブリックコメントの開催方法であったりとか。以前嬉野の庁舎のあり方の際も回覧板で簡易版みたいなのが回ってきたりとかしていたんですけど、パブリックコメント自体もその時も、多くの意見が出ていたとは思いますが、でも市民全体からすると、ほんとに少数の意見だと思うので、どんなふうにして、この構想を市民の皆さんにこう触れていただくかっていうところは、この委員会だけじゃなくて、他のものも全てパブリックコメントされていると思うんですけど、ほんとにご検討いただいて、多くの意見がいただけるように考えていただけたらなと思います。</p> <p>大変大事なご指摘で、このパブリックコメントっていう制度がかかえ</p> |
|  | 議長  |  |
|  |     |  |
|  | 委員  |  |
|  |     |  |
|  | 事務局 |  |
|  |     |  |
|  | 委員  |  |
|  |     |  |
|  | 事務局 |  |
|  |     |  |
|  | 委員  |  |

|     |   |
|-----|---|
| 議長  | <p>ている問題で、ずっとかかえてきている問題だと思うんです。ちなみに、前回のこの総合計画のパブリックコメントって、何件ぐらいあったんですか。大体で。</p>   |
| 事務局 | <p>ちょっと資料持ってないのでなんとも言えないんですけど、確か5件程度だったかなと。</p>   |
| 議長  | <p>ほんとうにパブリックコメントってそうで、それを受けて、今回何らかの工夫を考慮しておられるのかどうか。多分、5件のパブリックコメントで、この制度を良しとするのは、なんか、ちょっとあんまりかなと。まさに今、ご指摘いただいていることだと思うのでお願いします。</p>   |
| 事務局 | <p>はい、前回のパブリックコメントの時はですね、パブリックコメントの様式がありまして、それに書いてくださいということでありました。けれども今回は、メールとかでもご意見いただけるように、様式も作らず、なんでも結構ですという風にしております。</p> <p>あとは、どうしても班回覧ではですね、1000部以上印刷する必要があって、じっくり見ていただくことも現実的じゃないので、チラシ上にQRコードをつけて、そこからweb上の資料を見ていただけるようにはしようかなとは思っております。</p>  |
| 議長  | <p>メールじゃなくて、パブリックコメントをそのウェブ上で入力する方法はできないんですか。</p>   |
| 事務局 | <p>はい、その方法は考えておりませんでしたけれども、webフォームを作るようにいたします。</p>  |
| 議長  | <p>多分、世代によって意見を出しやすい方法は色々あると思うんで、あの、色んな手立てを。</p>  |
| 委員  | <p>若い世代、若い世代って言ったらあれですけど、LINEとかがすごい普及しているので、QRコードが使えなかったら、そういうのがこうぱっと打ちやすいとかもあるかもしれないですし。</p> <p>ほんとにでもパブリックコメント自体がいろんな委員会でできていると思うので、今回だけ力を入れて発信してっていうことも、そのできるのかどうかかわからないですけど、</p> <p>結構その大きな計画になってくるのかなと思うので、なにかせっかくやっぱりこれだけあの集まって検討してっていうところも、どの委員会もあるとは思いますが。</p> <p>設置場所は、先ほど仰っていた検討っていうのをお願いしたいですし、図書館とか以外でもよかったら、例えば、子育て世代の目の届くように、支援センターとか、子供センターとかにも設置しますよとか、色んな人が市役所じゃない場所でも、歯医者さんとか、あとはちょっと場所はどこかわからないですけど、コミュニティだったりとか、できるだけいろんな世代の人の目に触れる機会っていうのを設けていただけないかなと。庁舎のあり方委員会とかも、傍聴させていただいたりとかのパブリックコメントがされるってなった時に、やっぱりほとんどの方が知らないで、その期間が始まって、もう終わってしまっていることもあったりして、やっぱその関心を持つところまでも至らないっていうのもあったりしてですね。で、前回の庁舎のあり方の時は、こちらの企画政策課と、嬉野庁舎の総務・防災課に置いてやるっていうことで、ただ、それがどちらも2階だったっていうのもあって、毎回そこに置いて</p> |

|  |     |   |
|--|-----|---|
|  |     | <p>いるのかなと思ってお尋ねさせていただいたこともあるんですけど、嬉野庁舎であればエレベーターもないので。例えば、そのご年配の方がちょっと、ホームページじゃなくて、実物を見たいと思っても、階段を上がっていくのも大変じゃないかなとか、ベビーカーとか使っているお母さんとか、上がっているのを見て大変だなとか。実際、その2か所の場所も拝見させていただいたんですけど、その手にとって、なんかゆっくり読めるような空間とかスペースっていうのは、特になかったなっていうのもあったので、設置する場所でちょっとゆっくり読むことができたりとか、そうやってちょっと持ち帰れるような対応をされるのであれば、その辺のところをぜひ検討して、たくさんの人に見ていただけたらいいなと思います。</p> <p>はい、お願いします。</p> <p>今、仰ったのを、例えばQRコードを載せられる、そのお知らせのプリントに、パブリックコメントの案が事前に、どこに置いてあってというのを、それが目に触れるように印刷していただくと、高齢者はどこに見に行こうかなとか、色々な方法を選択できるかなと思いますので、そういう情報をお願いします。</p> <p>はい、併記するようにしたいと思います。</p> <p>ありがとうございます。<br/>増えるといいですね。</p> <p>難しいっていう、こうなんか、もうちょっとなんか手に取り難いっていうか、なんかこう。やっぱりそういう意識ってすごいなんか多いのかなっていう感じで。この委員会がなのかパブリックコメント自体がなのか、馴染みがないっていうところもあたりしたので、他の委員会にも周知を図っていただけたらなと思います。</p> <p>全部を全部の人に見せたい気持ちがあるから、余計なんか見られないかなって思うので。例えば、やっぱ分野分野事に関心のある事項って農業をやったりするので農業の分野に興味があるとか。<br/>なので、例えばその分野分野で見ていただくことだけでもだいぶ違うのかなと。なんか、総合計画できましたから、全部見ましょう。みたいな感じになると、ちょっと重たくなるのかなと。<br/>そういう、その業種だったりとか。分野分野事で今総合計画が作られていて、あなたに関係ある分野ここですよ。みたいなお知らせの仕方だけでも、その各分野の中でのそのパブリックコメントとかも その拾えた方がいいのかなっていう感じはするので、ちょっとあの、あんまりこうやり方が複雑になってしまうと、またあの大変になるのかなと思うんですけど、なんか、その興味関心の持たせ方の工夫が多分必要になるのかなっていう。</p> <p>総合計画だけに、その点は非常に大事ですよ。あなたの関心のあるところだけ見て、そこにあのあなたの声くださいで、十分なんですよ。</p> <p>なんか、多分1人1人に見てもらうためには、そういうところもあっていいのかなって。なんか「関心事がのっています」っていうのを、まずはお知らせするのが大事かな、という感じがしています。</p> |
|  | 議長  |   |
|  | 委員  |   |
|  | 事務局 |   |
|  | 議長  |   |
|  | 委員  |   |
|  | 委員  |   |
|  | 議長  |   |
|  | 委員  |   |

|     |   |
|-----|---|
| 議長  | <p>見せ方、訴え方、パブリックコメント始まりました。じゃなくて、もうちょっとこう、プラスアルファをお願いします。</p>   |
| 委員  | <p>こういうのを中学生なんかに見せるのもいいのかなと思います。</p>  |
| 議長  | <p>先生どうですか。</p>   |
| 委員  | <p>確かに難しいですよ。ただ、こういうのを見ないと嬉野がどういう方向にしているのか分からないと思うんです。<br/>まあ、もう少し噛み砕いてもいいかなとは思いますが、こういうのを見て、これは勉強しなさいと。で、やっぱ地元を知ってというのは、すごく大事なんだよと。高校生でもいいと思うんですけど嬉野市の現状を知るといのは大事だと思うんですよ。</p>   |
| 委員  | <p>なんか今こういう計画があって、こういう分野が話し合われてるよみたいなのとか。なんか、知るきっかけがあるだけでも、子供たちとか世代関係なく、興味がある人はやっぱ見るかもしれないし。<br/>前の時も置いてあった時もやっぱ分厚くって、なんかそこで全部読んで、なんかこうどれにこう意見ていうか、なんかどういう風にこうやろうかなっていうのとかもあるっていう印象がちょっとあったので、先ほどおっしゃっていたように、なんかその分野別にこうなんか、自分が関心のある分野がどこかにあるかもしれないっていう、なんか、きっかけを設けるようになったらいいかなと思います。</p> |
| 事務局 | <p>おっしゃっていることが非常にいいことでやった方がいいと思うんですけども、何分にもちょっと担当がですね。これも編集とかも私1人でやっていて、それでその他の業務も兼務しているものですから、ちょっと現実的に、そこまでできる自信がないですけども、なるべく努力をしたいと思います。</p>  |
| 委員  | <p>なんか、できるところだけでもいいと思います。なんか、今までのやり方をちょっとなんかこう1つ変えてみると、ほんとになんか全体のことなので。</p>   |
| 事務局 | <p>今ちょっと意見もらいましたように「意見ください」「何月何日まで」みたいな、多分通知だったと思いますので、通知というか、まあお知らせだったと思いますので、その辺は今言われたように努力したいと思います。各市民の皆さんにも、まあ全く興味のない方もいますし、出されている方は大体そういう形で興味のある分野で意見を出されていて、全部見て、全部の項目についてご意見をくださるわけではないので、そういった部分を、お知らせする時にですね、一部加えたりとか、工夫をさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします</p>                        |
| 議長  | <p>はい、お願いします。</p>   |
| 委員  | <p>多分企業とかに置き換えれば、この4年間はこれでいきますよ、みたいな資料になるんじゃないかなと思うんですけど、正直じゃあ、これを社員に見てって言ったところで、ま、私は見ないんですけど、ま、そういうことを話されているのかなと思って。<br/>企業はでも、これ見ないから、じゃあそれでいいよねって企業はそういうわけにはいかないの、見せる努力をするんですけど、そういう時に大切なのは、ビジョン感だと個人的には思って。こういう人がいます、</p>   |

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <p>みたいな 30 代女性で子持ちです、で、この人は多分料理は子供にいいものを食べさせたいから、無農薬がいいでしょう、だから、こういう野菜を購入した料理を作るから、うちのレストランをこういう方針でいくみたいな。そういう人を作って、ビジョンを作って、どういう人に見せるかっていうのをやっていくので、まあ、この序盤にそれはちょっと、さすがに今言ったことを全部配するのは無理だと思うんですけど、この序盤に嬉野の方向性、どういう人でありたい。例えば、さっきの和暦や西暦の話で言いますけど、私もどっちでもいいんですよ、正直。これが全部データに落とせるわけじゃないので、和暦になるが、西暦になろうがどっちでもいいんですけど、今後、嬉野市は先進的に見て、先を先を見て動くんだよっていう人になりたいって思うのであれば、私はここは西暦にすべきだと思います。</p> <p>やっぱり変わっていく、いわゆるガラケーと、スマホとどっちかみたいな戦争の時にいると思うんですね。この和暦と西暦って今は。でも多分未来では、スマホだけになったように、西暦だけになっていく。で、これを今どういう人なの嬉野市の人っていうのを全体で見た時に、多分このままでいくのであれば、まあ中間的なまるで日本人のような感じなんですけど。例えば全部和暦にしますっていうと、なんか古風な感じなのかな。あまり変わりにくい町なのかなと印象受けますし、全部西暦になっていたら、なんか先を見通して、多分これ 4 年後に全部変わることを想定して、西暦に変わることを想定して、次の 4 年後は西暦に変わっているんじゃないかっていうのを見据えてやっているんだな、みたいな印象はやっぱり受ける。</p> <p>そういう、何か、ビジョンの見せ方みたいなのがあれば。わざわざ、内容は、正直、市役所の職員さんが知っていればいいというか。さっきふるさと納税でも言われたように、効率化っていうのは、実際に効率化しているんじゃなくて、企業に出したことが効率化なんだよと。で、これを見て効率化が多分、皆さん 市民が見て効率化されたんだな、でも、それが企業に出したから効率化されたんだなって、多分誰も思わないと思うパブリックコメントでも。</p> <p>そういう時にこういうやり方を嬉野市としてはやっていくからっていうのを見せれば、なんて言うんでしょう、ここに書いてあること、全部悪いことではないので、全部いいことしか書いてないと思うので、正直ここを直す方法はないっていうか、否定のしようがないですよ。なんか、盗みをやりますとか書いてあるわけじゃないので、いいことしか書いてないので、そこは改められないので、多分、パブリックコメントでは。なので、そういう見せ方があるといいのかなと、皆に伝わるのかなと個人的にはます。</p> <p>ただ、それを実現するのは大変ですけど、っていうのは分かった上で。</p> <p>ありがとうございます</p> <p>議長</p> <p>私からはですね。今総会の時期ですね。ちょうどいい時かなと思って。例えば、その観光協会だったら、総会が 5 月の 30 日ぐらいになる。それで、パブリックコメントっていつからいつまでって決まっているんですか。</p> <p>事務局</p> <p>パブリックコメントは 22 日から来月の 13 日までですね。6 月の議会に出すっていうのが前提になっていますので、もうぎりぎりのタイミングです。</p> <p>内容の修正とか検討はもちろんですけども、22 日から始まるんだっ</p> |
|--|--|--|



|  |     |  |
|--|-----|--|
|  | 委員  | <p>たら、パブリックコメントに関しての動きとかが話せてもよかったのかなと思います。こうやって観光協会みたいに、人が集まる機会があるから、こうやって今委員で参加されているから、発信できる場があつてとか。少ない意見でも、生の声を聞ける機会があるっていうのは、すごくいい事だと思うし、やっぱり発信というか、これから結局 22 日からスタートするけど、今からもっと周知を図っていくっていう感じになると、期間的にももう 2 週間とか、1 週間とか短くなっちゃうのかなっていうところがあるので。なんか そうですね。できることをやるしかないと思うんですけど。</p>  |
|  | 委員  | <p>前に庁舎のあり方で庁舎を立てるところのパブリックコメントを、私、初めて利用したことがあるんですけども。1 回足を運んで、会場に足を運んで興味を持ってみると、ホームページ開いてでも見ようと思うんですけど、そして、その時のパブリックコメントをコミュニティに置いてくださいってことで、置いておきました。持ち帰り用まではなかったんですけど、一応 3 冊置いて、閲覧っていう形でしたんですけど。まあ、わざわざ見に来られる方いなかったんですが、やっぱり会場であった区長さんとかがとても興味持って、ここにパブリックコメントの用紙があるんだって言うのをみましたので、一番宣伝になるのは口コミかなと思います。</p> <p>コミュニティでちょっと広める手段はあるんですけども、なんかした方がいいのか。7 コミュニティだけでも、こういうのを広めた方がいいのかということと。</p> <p>あとは、パブリックコメントで見る内容というのは、これまるまる 1 冊載せられるんですか。</p>  |
|  | 事務局 | <p>はい。載せます。</p>  |
|  | 委員  | <p>興味があるところをホームページで見れるわけですね。それを QR コードから入っていけるように考えているのですよね。</p> <p>いいじゃないですかね。</p>  |
|  | 事務局 | <p>スマホはちょっと厳しいかもわからないですけど、見えないことはないと思います。</p> <p>色々ご意見いただいてですね。パブリックコメントのあり方について、色々お話いただいて。機会等でもですねもっと目に触れるような形で、というようなことももちろんあります。先ほどありましたように、庁舎のあり方。庁舎をどうしていこうかっていうような委員会の分で、基本構想っていう案を出して、それについていただいたんですけども、それはまあ、同じようなやり方でも、かなりの数を、もうびっくりするぐらい集まりました。もう対応ができにくいぐらいの、かなりの数が来ました。</p> <p>もちろん広くですね、行政として広く情報をお伝えして、意見をもらうっていうのも大事なことだと思うんですけども、極端に言えば、1 人 1 人にお渡しして、家にお届けして、これ見てくださっていうのか、それとも今ぐらいなのかっていうようなところで、落としどころは絶対必要だと思うのですよね。その中で今色々ご意見いただいてる中で、今私パブリックコメントのやり方を見ていたら、要綱で一応決まっているのですよね。</p> <p>ある程度配置の場所だとか、そういった分は先ほど出ました、コミュニティとかっていうような話が出ましたけど、そういった方は配置場所を増やすということですね、できる部分はあると思います。で、総会</p> |

|     |  |  |
|-----|--|--|
|     |  | <p>とかっていう話も出ましたが、極端に言えば、そこで説明してくれよとかっていうようなところも、思っている方ももしかしたらいるかもわかりません。</p> <p>なので、あのある程度ラインを引かせてもらった上でのパブリックコメントっていうのは必要なんで。それぞれの考え方があって、先ほどの和暦の部分もあると思うんですけども、一方でそういった方、西暦の方ですね。絶対先を見せたっていう方もいる一方、違う意見もありましたので、その辺はどっちで行くかっていうのは、決定しなければならないことでしょうけど、ある程度市民全体を見ながら、決定をさせていただくっていう部分が行政としては必要だと思いますので、その辺を考えて、できるだけこのパブリックコメントのやり方については、今後もやっていく部分、今回だけじゃないです。今後全体として市としてのやり方も含めて、色々ご意見いただいているところでもありますので、検討修正を重ねていく必要があるのかなと。ここでご意見いただきましたので、その辺も含めて考えていきたいと思っています。</p> |
| 議長  |  | <p>はい、ありがとうございます。</p>  |
|     |  | <p>その他いかがでしょうか。</p>  |
| 委員  |  | <p>あの、さっきのパブリックコメントですけど、私たちの三夜待と言いますか、年代ですね、1月に1回とか酒を酌み交わしていたんですけど。行政の方がですね、この市民アンケートとか、パブリックコメントだけに頼って、もうこれでみんなに知らせて、みんなの意見を聞いたよというのは、そこはパブリックコメントでごまかしてほしくないということを我々の中では言っているんですよ。</p>   |
|     |  | <p>これを吟味にする人、これをどう生かしてくれるかっていうのは欲しいんですけど、パブリックコメントを出しただけで、これで市民の意見を聞いていますよ、というようなことは、ちょっとやめていただきたい。</p>  |
|     |  | <p>パブリックコメントの中で、これとこれを活かして、こういう意見にしましたよ、というような形をですね、作ってほしいかなと。</p>   |
|     |  | <p>パブリックコメントだけに頼って、もうみんなの意見を聞きましたよというのは、やめていただきたいという意見が多いです。</p>   |
|     |  | <p>そういうことをご考慮願いたいと思います。</p>  |
| 議長  |  | <p>ありがとうございます。いただいた、パブリックコメントに対してのリアクションをするか。回答みたいなっていうのは、公開するんですけど。</p>   |
| 事務局 |  | <p>そうですね、いただいたコメントを、また後日に集まっていた際に、ここで検討していただいて、まあ採用するのか、採用しないのかっていうところも含めてですね。そのコメントをまた公開する予定にはしております。</p>   |
| 委員  |  | <p>そしたら、あのパブリックコメントをする際に、例えば、皆さんからご意見をいただいても、全ての意向に添えるというわけではないかもしれないですね、みたいな感じになるんですかね。もし意見がいっぱい出た時に、どうしてもこう追加できないような内容とか、ちょっとっていうのも出てきたりするかなと思うんですけど、それでもやっぱり意見は、できたら関心持って皆さんにいただけたら、みたいな認識でいいですか。</p>   |

|  |     |   |
|--|-----|---|
|  | 事務局 | <p>そうですね、できることできないことが、やはり限界っていうのがありますが、なるべく民意に沿った形にしたいと思います。けれども、どうしてもやっぱりできないところもあると思いますので、そこは一旦、19日のこの会議にかける前に、市役所内の関係各課の方にも図りながら、ここはちょっと難しいんじゃないだろうか、というラインは出しますので、それを基にご議論いただければと思います。</p>  |
|  | 委員  | <p>はい、ありがとうございます。以前、その庁舎のあり方の委員会があった時に、私は子育て中なので、支援センターであったりとか、子供センターとかに 行った時とかに、他のお母さんたちと、今度こういうのがあるよっていうのとか、そのパブリックコメントがホームページのどこから見れるよとか、そういうのを結構話したんですよ。</p> <p>やっぱりご存じない方も多くて、そういうのがあってたんだって、それをきっかけに、子育て世代に優しい庁舎ってどうなのかなって、意見を出してみようかなって思われる方もいらっしゃったりとかしたので。まず、やっぱり知ってもらって、大事なことなんだっていうのを、知ってもらうことが大事だと思いましたし、この委員会が傍聴できるっていうこととかも、人から聞いて知って。子供、子育て会議とかちょっと傍聴してみたいなとか。今もコロナで人間制限とかもあるかもしれないんですけど、 やっぱりそうやって市民の方が関心を持つような雰囲気になったらいいなと思うのと、あと、ビジョンの話とかが出ていましたけど、後期の場合は評価指標とかも47項目とかじゃなくて、簡単にわかりやすい言葉というところで、指標もあがってるので、そういうところに嬉野の未来を見据えたような、イメージができるような感じで。なんかこう計画でバーンじゃなくて、みんなでせっかく、優しきプランとかですね、言葉もすごく優しいので、受け取りやすいような感じで、パブリックコメントを伝えたりとか。こういうのが今展開されているからっていうのが広まっていくと、関心も持っていただきやすいかなっていう風に思いました。</p> <p>で、今日の部分もあって、修正もかけてのパブリックコメントに入ると思うので、実際22日からとなって、22日にもう置かれるんですか。</p> |
|  | 事務局 | <p>はい、今日中に私の方で修正して22日には設置したいと思います。</p>  |
|  | 委員  | <p>実際の設置場所であったりとかっていうものの案内というか、そういうのはホームページとかであげられますか。</p>  |
|  | 事務局 | <p>そうですね、22日にホームページに上げさせていただくのと、班回覧のチラシのようなもの、QRコードの入ったものを子どもセンターであったりとかに置いていこうかなとは思っております。</p>   |
|  | 委員  | <p>実際LINEとかも使いやすいんですけど、意外と子供センターとか、支援センターとかだと、例えば、子育ての分野とか、結婚とか、出産とかの分野も含まれていますよっていうことで、紙とかが置いてあったら、その場で話したりしながらこう書いたりとか、どうやって意見すればいいのかな、みたいなのも、そういう風な感じにできるところもあるかなとは思っているので、意見を書く用紙も一緒に置いてもらうと、後からっていう方もいれば、ちょっとよく分からないから、一緒にじゃあ書いてみようよとかって言って書くっていうこともあるかなとは思っています。</p>  |
|  | 事務局 | <p>はい。用意するようにしたいと思います。</p>  |

|     |     |   |
|-----|-----|---|
|     | 委員  | その他いかがでしょう  |
|     | 議長  | では、よろしいでしょうか。いくつか修正点があったと思いますけども、22日からパブリックコメントということで、大変な作業になるとは思います。よろしくお願ひいたします。  |
|     | 事務局 | 一つよろしいですか。<br>和暦西暦の問題がありますが、この分はとりあえずこのまま行かせてください。それで、印刷の時にですね、まあ統一は難しいと思いますが、ここをどうするか決めて全部変えるってなったらかなり、パブリックコメントの時点でやるっていうのがちょっと難しそうなので、そこはご了承いただきたいと思ひます。   |
|     | 議長  | はい、よろしくお願ひします。はい。   |
|     | 委員  | あの、ここの4年っていうのはですよ、嬉野市の歴史が変わるような、やっぱり、新幹線の駅が駅もないところへ駅ができたりとかですね。そういうのがあると思うので、ほんと新幹線の温泉駅周辺のこう街づくり、そしてこの計画もすごい関心持たれるんじゃないかな、っていうのは思うので、できるだけ露出できるように進めてもらいたいなど。 |
|     | 議長  | よろしくお願ひします。<br>では、議題は以上です。  |
|     | 事務局 | 長時間にわたり熱心なご議論いただきました、ありがとうございました。それでは、今後のことは少しお話ししましたけども、次回の審議会について担当の方からお話しさせていただきます   |
|     | 事務局 | 途中でもう少しお話しさせていただいておりましたけれども、パブリックコメント後にですね、また1度集まらせていただいて、またお話をいただければと思ひます。次回は、5月19日の木曜日 の9時半に、また、この部屋でということで予定をしておりますので、皆様のご予定に入れていただくようによろしくお願ひします。         |
|     | 事務局 | すいません次回のですね、もう日程を調整させていただいております。色々ですね、お仕事などでお忙しい時間帯であったりするかと思ひますけどもよろしくお願ひしたいと思ひます。<br>それでは、これを持ちまして、第3回総合計画審議会を終了したいと思ひます。本日はどうもありがとうございました。                 |
| その他 | なし  |   |